

秋田の新ヒーロー優秀作品

- 【最優秀賞】
スノーファイターNOBU
引地 遼真さん（秋田市）
- 【第2位】
俊足！秋田英雄ベイナス
畠山 千華さん（能代市）
- 【第3位】
鳥海小町
阿部萌絵子さん（仁賀保中1年）
- 【第4位】
にかほライザー
竹田 実里さん（岩手県）
- 【第5位】
未来超神チョウカイザー：未来守
佐藤 達樹さん（平沢小3年）
- 【第6位】
風舞
鎌田 遥さん（宮城県）
- 【第7位】
アガリコザムライ
伊東 尚美さん（酒田南高校1年）
- 【第8位】
風者チョウカイザー
阿部徳比古さん（宮城県）
- 【第9位】
秋田の野戦士ギュベルダー
山本 啓介さん（宮城県）
- 【第10位】
美人くノ一・こまち
佐々木志歩さん（宮城県）
- 【奥田ひとし賞】
鳥海人間
伊東 行大さん（上浜小4年）
- 【特別賞】
手長のペアー
齋藤 海磨さん（上浜小6年）



ネイガー、ジオン、アラゲ丸を
にかほ市ふるさと宣伝大使に任命

造形作品展も大好評！

実物化された秋田の新ヒーロー
スノーファイターNOBU

第29回
国民文化祭
あきた2014

ご当地ヒーロー文化祭



第29回
国民文化祭
あきた2014

鳥海山伝承芸能の祭典



▲国民文化祭では、多くの
ボランティアスタッフが活
躍しました。

▲呈茶によるおもてなし



霊峰鳥海に舞う
「こころ一つに守り紡ぐ」

10月11日、12日の両日、鳥海山伝承芸能の祭典が開催されました。この事業は、守り継がれてきた民俗芸能を全国から集め、その魅力を発信することを目的に行われ、市内7団体のほか、北は青森県、南は鹿児島県から15の団体が参加しました。

祭典は、テーマ別に3部構成で行われ、象潟体育館で行われた第1部は、伝承を主なテーマにしていることもあり、子どもたちを中心とした演目が行われました。金浦神楽や福島県新地町の福田十二神楽など、伝統を受け継ぐ子どもたちの真剣な演舞が、観客の心を打ちました。郷土文化保存伝習館を会場に行われた第2部では、地元の芸能団体が中心に出演。チョウククライロ舞が披露されると写真愛好家などが一斉にシャッターを切る姿が多く見られました。

第3部は「東北再生の祈りをこめて」をテーマに象潟体育館で行われ、主に県外の団体が出演しました。観客は普段目にするここのない演舞を、食い入るように見る姿が印象的でした。

英雄伝承
地域に根付く英雄譚

10月25日、26日、にかほ市生誕のヒーロー「超神ネイガー」に代表されるご当地ヒーローに焦点を当てた、ご当地ヒーロー文化祭が行われ、県外のヒーローや悪役を一目見ようと、親子連れやヒーロー愛好家など800人の来場者が訪れました。

初日、象潟体育館では、ヒーローショーに伝承芸能の要素を取り入れた「超神寧神楽」の披露や、県内外のご当地ヒーローが出演するショーが行われました。また、同日行われた「悪役サミット」では、普段表舞台に立つことの少ない悪役たちが、自らの活動をコミカルに語り、会場は笑い声に包まれました。

2日目、仁賀保勤労青少年ホームを会場に行われたシンポジウムでは、ヒーローたちの生みの親が一堂に会し、誕生秘話や今後の展望が語られました。今後のイベントの最後には、秋田の新ヒーローの発表会・表彰式が行われ、最優秀賞に選ばれた引地遼真さん（秋田市）のスノーファイターNOBUが実物となつて披露されました。